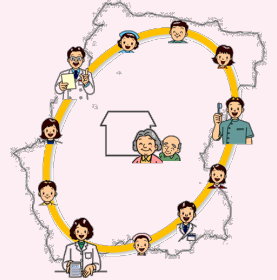


高齢者虐待の対応について

～複眼的視点で事例をとらえる～

都筑区では、在宅医療に携わる様々な職種の医療福祉従事者がチームとなって、患者・家族をサポートする連携体制整備を進めています。その取組の一環として、連携強化と医療福祉従事者のスキルアップを目的に、毎年在宅におけるチーム医療を担う人材育成研修を開催しています。



令和5年12月11日(月)19時～21時 (開場:18時30分)

会場：都筑区役所 6階大会議室

(住所:横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1 都筑区総合庁舎)

講師

東京都立大学名誉教授
副田 あけみ 氏



安心づくり安全探しアプローチ研究会 (AAA) を2010年に立ち上げ、高齢者虐待防止の支援アプローチ、多機関協働スキル、多機関協働ケースカンファレンスなどを開発。その研修を各地で実施してきている。著書に『高齢者虐待防止のための家族支援—安心づくり安全探しアプローチガイドブック』『チーム力を高める多機関協働ケースカンファレンス』『介護職・相談援助職への暴力とハラスメント』他多数。

内容 高齢者虐待の現状や基礎知識を学ぶとともに、実際に直面した際、どのような視点を持ち対応すればよいのか、多職種間でのグループワークを通して学びます。

対象者 都筑区内の在宅医療・介護関係者 先着90名 (事前申込制)

★本研修は、神奈川県主任介護支援専門員更新研修の受講要件に係る証明発行の対象です。
お申込みの際に、ご希望の有無をお知らせください。

申込み

期間: 令和5年10月20日(金)～11月20日(月)

(定員になり次第終了)

電子申請 (右記二次元コード、下記) から必要事項を入力してお申込みください。

問合せ: 都筑区役所 高齢・障害支援課

[TEL] 045-948-2306 (平日: 9時～17時) [FAX] 045-948-2490

<申込フォームへのアクセス方法>

「横浜市電子申請・届出システム」のHPにアクセスしていただき、「手続き一覧(個人向け)」をクリックし、「キーワード検索」で“多職種研修”と検索してください。



※感染症流行等の状況により、やむを得ず中止する場合があります。ご了承ください。